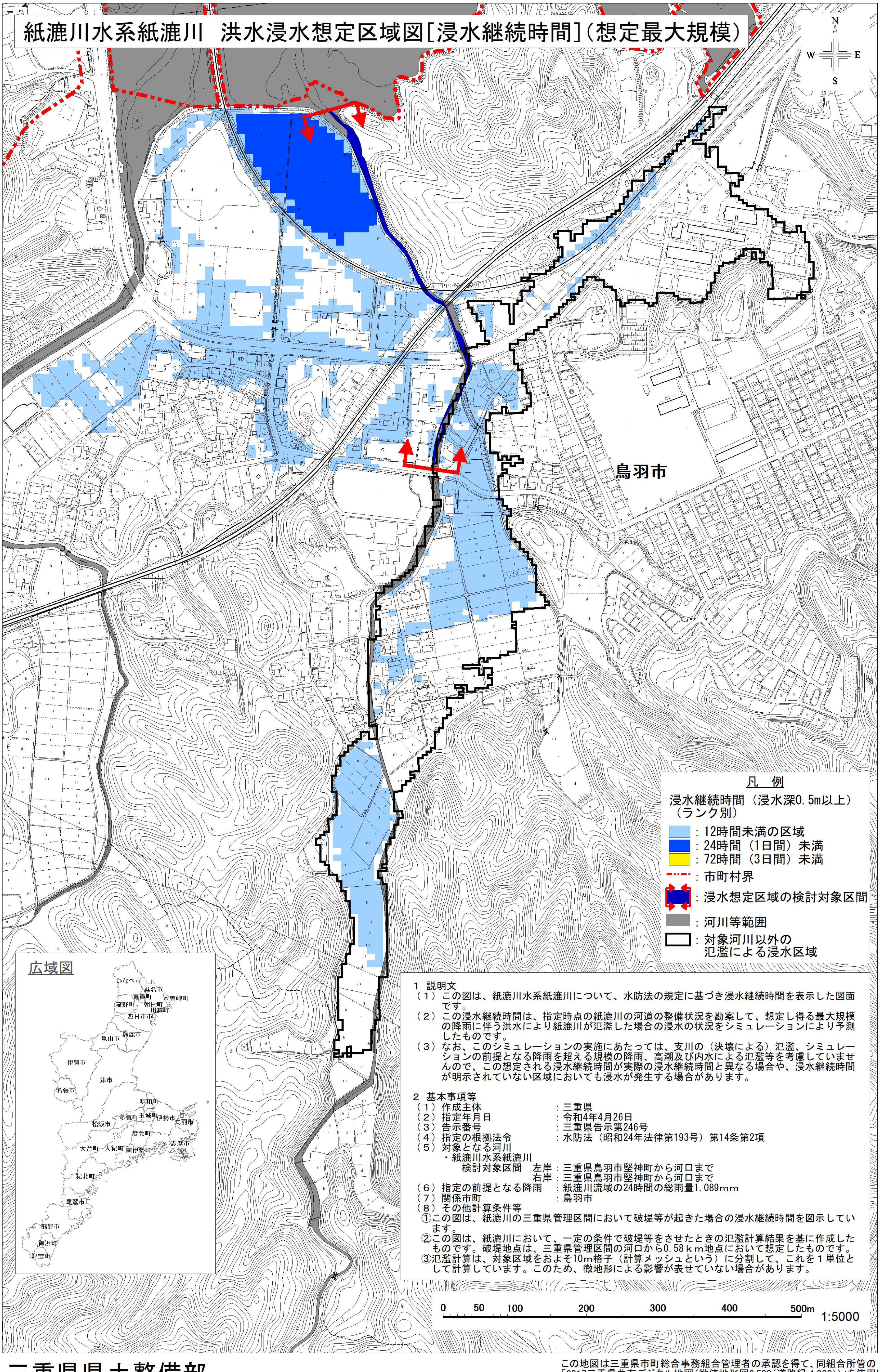
紙漉川水系紙漉川 洪水浸水想定区域図[浸水継続時間](想定最大規模)



1 説明文
（１）この図は、紙漉川水系紙漉川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
（２）この浸水継続時間は、指定時点の紙漉川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により紙漉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等
（１）作成主体　：三重県
（２）指定年月日　：令和4年4月26日
（３）告示番号　：三重県告示第246号
（４）指定の根拠法令　：水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（５）対象となる河川
・紙漉川水系紙漉川
検討対象区間　左岸：三重県鳥羽市堅神町から河口まで
右岸：三重県鳥羽市堅神町から河口まで
（６）指定の前提となる降雨　：紙漉川流域の24時間の総雨量1,089mm
（７）関係市町　：鳥羽市
（８）その他計算条件等
①この図は、紙漉川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の浸水継続時間を図示しています。
②この図は、紙漉川において、一定の条件で破堤等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破堤地点は、三重県管理区間の河口から0.58ｋｍ地点において想定したものです。
③氾濫計算は、対象区域をおよそ10m格子（計算メッシュという）に分割して、これを１単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

三重県県土整備部

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2017三重県共有デジタル地図(数値地形図2,500(道路縁 1,000))」を使用し、調製したものである。(承認番号:三総合地第159号)本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。